



ŌMIYA NEWS



No.115

2023年1月6日

JR 東労組大宮地本

私たちの生活実感と **23春闘情報パート②** 賃金について考えよう！

昨年1年間で 20,822 品目もの食品が値上げに！

～昨年1年間の食品値上げ品目数～



～昨年1年間の値上げ動向(分野別)～

	加工食品	調味料	酒・飲料	菓子	製粉・油
品目数	8536	4808	4026	1342	2110
値上率	16%	15%	16%	13%	12%
原因	物流・包装材	物流・包装材	容器価格上昇	原材料・包装材	原料・輸入コスト
品目	水産品・食肉	マヨネーズ・だし	酒類・飲料	スナック米菓	小麦粉・食用油

調査結果によると、原料高・原油高・円安の「トリプルパンチ」で値上げが相次ぎ、昨年1年間で**累計 20,822 品目もの食品が値上げ**され、**値上げ率は14%**にも達しています。家計への影響も大きく、**食品だけで年間68,760円**、**家計全体では年間96,368円もの負担が増加**しています！ (※帝国データバンクの調査、みずほリサーチ&テクノロジーの試算による)

そして、今年値上げはさらに加速！家計負担は前々年比で年間 13 万円も増加！

～今年の食品値上げ予定品目数～



さらに**今年4月までに7,390品目が値上げ予定**で、品目数は前年比60%増加。**昨年比 1.5 倍の規模で進み、平均値上げ率は18%**に達し**7pt**も上昇。内容量を減らす実質値上げや再値上げも目立ち、冷凍食品等は既に3度目の値上げです。
家計負担はさらに増加し、**昨年比 39,750 円の増加**で、**2年前と比べ年間で 136,118 円もの負担増**が見込まれます！

賃上げを実現しなければ私たちの生活実感は厳しくなる一方です!!
23 春闘の要求づくりに向けて全職場からたたかいを創り出そう!!